

板橋区旧中央図書館跡地施設整備 に関するアンケート調査

調査結果

令和8年4月

板橋区

(1) 概要

1) 調査目的

板橋区では、令和6年度に「板橋区旧中央図書館跡地活用方針」（以下「活用方針」という。）を策定し、本方針に基づき、「板橋区旧中央図書館跡地施設整備構想及び整備計画」（以下「整備構想及び整備計画」という。）の策定を進めております。

本計画の検討にあたっては、区全体の環境や行政需要の変化、地域課題への対応を踏まえるとともに、常盤台公園との立地性や周辺まちづくりの動向を見据え、近隣住民に親しまれ、地域の魅力やブランドの創出・向上に資する施設整備を目指しています。

このような背景のもと、令和7年度に、板橋区旧中央図書館跡地の施設整備に関するアンケート調査を実施しました。また、令和7年12月および令和8年3月には地元説明会を開催し、整備構想及び整備計画の中間のまとめ等について説明を行いました。

本資料は、令和8年2月に実施したアンケート調査の結果を取りまとめ、公表するものであり、今後の施設整備の検討に資する基礎資料として位置づけるものです。

2) 調査概要

調査の概要は以下の通りです。

■アンケート調査の概要

調査対象	常盤台公園を中心とした半径250mの範囲に含まれる街区全域(常盤台1丁目および常盤台2丁目の地域)	
実施期間	令和8年1月17日(土)～2月15日(日) (30日間実施)	
調査方法	方法：調査対象地域へのポスティング(2次元コード付き)で依頼 回答：紙媒体及びWeb回答 ※紙媒体による回答：常盤台地域センター(開館時間：9時00分～21時30分)および板橋区役所公園整備担当課窓口(平日8時45分～17時30分)にアンケート用紙及び回収用ポストを設置し、来訪者が投函	
結果	配布数	ポスティング数：常盤台1丁目(1,308世帯)、常盤台2丁目(355世帯) 合計1,663世帯
	回収数	回収数：728件(WEB：669件 紙：59件) 回収率：44%
調査項目	<ul style="list-style-type: none">・属性・常盤台公園の利用状況について・常盤台周辺のまちづくりと公園のかかわり方について・駐輪場について・跡地地上部の活用に関する考え方について・旧中央図書館跡地と常盤台公園との一体性について・今後の検討・意見反映について・自由記述	

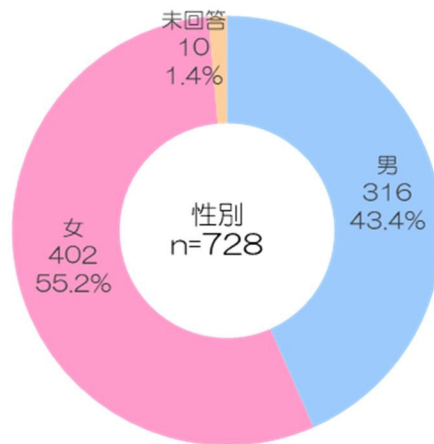
※回収率は、回答数をポスティング配布枚数で除して算出しています。なお、回答数には、地域センター等に設置したアンケート用紙による回答も含まれており、ポスティング配布分以外の回答も含むため、厳密な回収率ではありません。

(2) 調査結果

■属性について

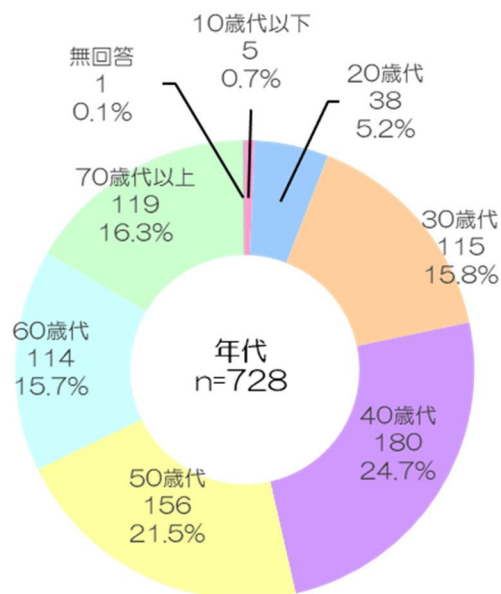
1) 性別について

回答者の性別は、「男性」が 43.4%、「女性」が 55.2%を占めた。



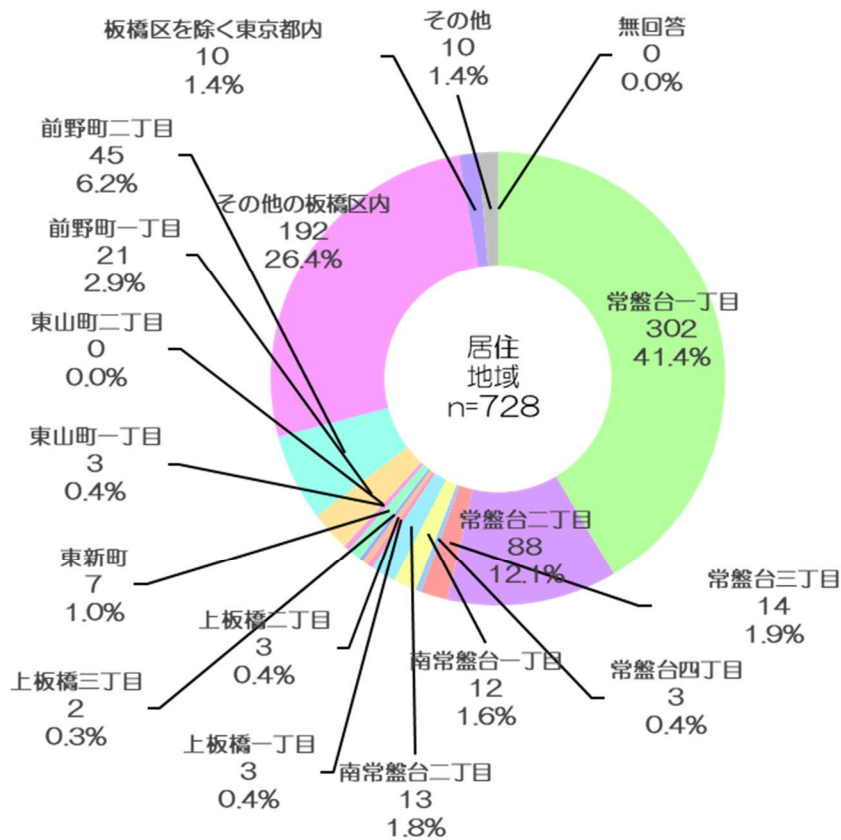
2) 年代について

「40歳代」が 24.7%で最も多く、次いで「50歳代」が 21.5%を占めた。



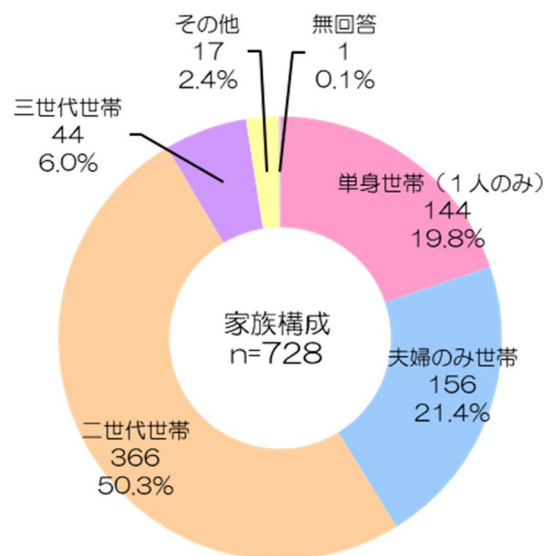
3) 居住地域について

「常盤台一丁目」が 41.4%で最も多く、次いで「その他の板橋区内」が 26.4%を占めた。



4) 家族構成について

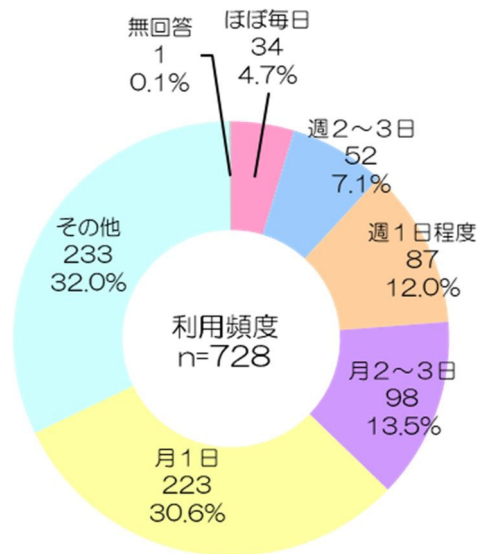
「二世世代世帯」が 50.3%で最も多く、次いで「夫婦のみ世帯」が 21.4%を占めた。



■常盤台公園の利用状況について

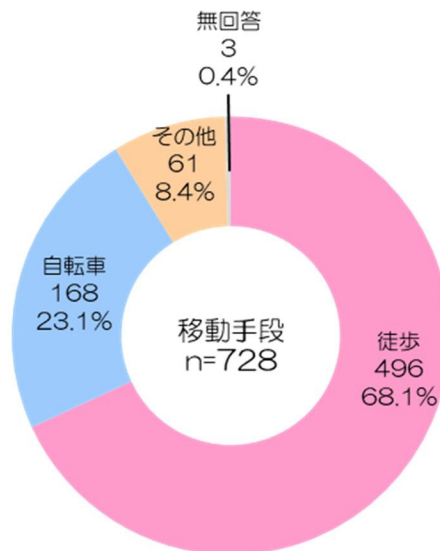
1) 利用頻度について(家族含む)

「その他」が32.0%で最も多く、次いで「月1回」が30.6%を占めた。「その他」の回答としては、利用なし(132件)が最も多く、次いで年に数回(54件)と答えた人が多かった。



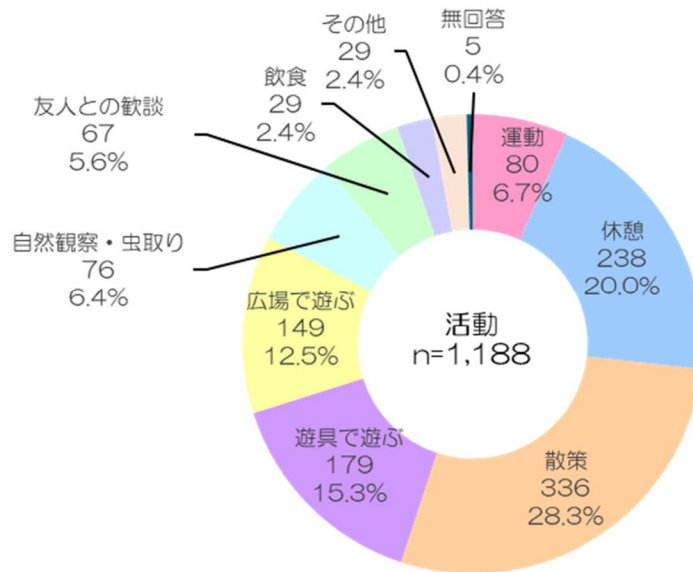
2) 常盤台公園までの移動手段について(家族含む)

「徒歩」が68.1%で最も多く、次いで「自転車」が23.1%を占めた。



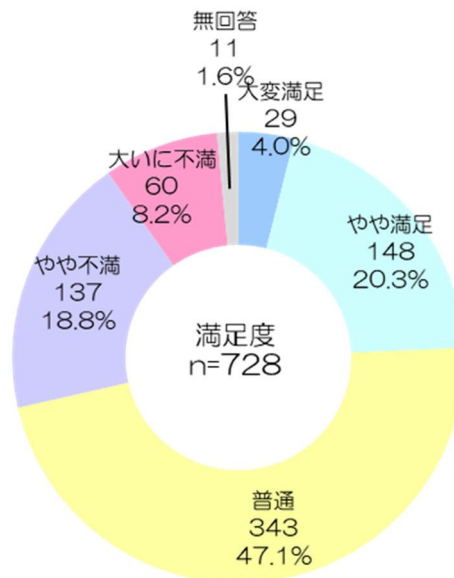
3) 常盤台公園での主な活動について（最大3つまで）

「散策」が28.3%で最も多く、次いで「休憩」が20.0%を占めた。（※回答は最大3つの任意選択であり、回答者によって選択数は異なる。）



4) 現在の常盤台公園の満足度について

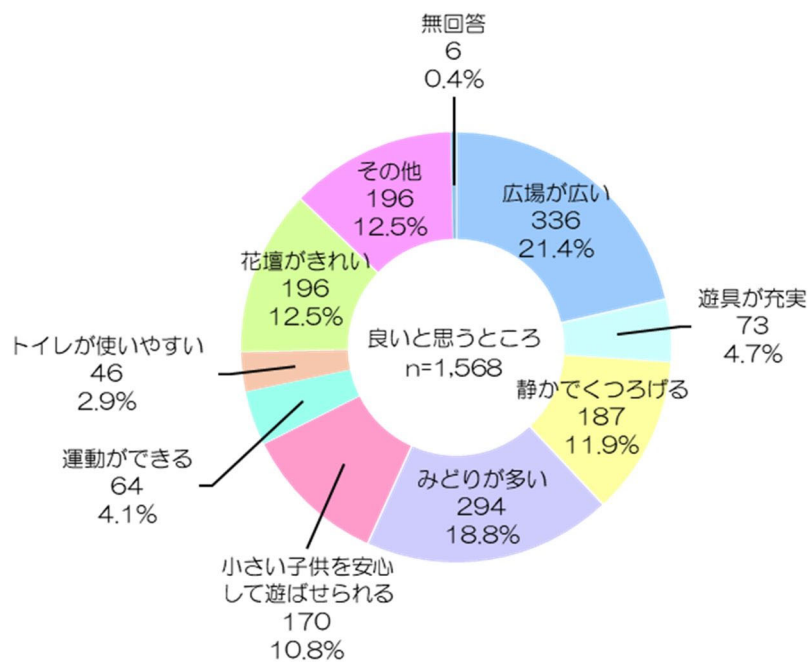
「普通」が47.1%で最も多く、「やや不満」と「大いに不満」が合計27.0%を占め、「大変満足」や「やや満足」の合計24.3%より高い割合となっている。



5) 現在の常盤台公園の良いと思うところについて(最大3つまで)

「広場が広い」が21.4%で最も多く、次いで「みどりが多い」が18.8%を占めた。

(※回答は最大3つの任意選択であり、回答者によって選択数は異なる。)



6) 現在の常盤台公園での思い出や、気になっていることについて（自由回答）

この設問では一人の回答が複数の内容にわたる場合、本文の内容を損なわないように回答を分け、これらを「板橋区旧中央図書館 跡地活用方針（令和7年2月）」の3つの方針を踏まえ、項目を3つに分類し、回答内容を整理した。したがって、記述回答者数と項目別回答数の合計は異なっている。

回答項目として、「特定団体による占有・利用しにくさ」（144件）、「自然・景観・樹木・花壇・池」（85件）、「思い出・エピソード・個人的な記憶」（63件）の順に回答者が多い結果となった。

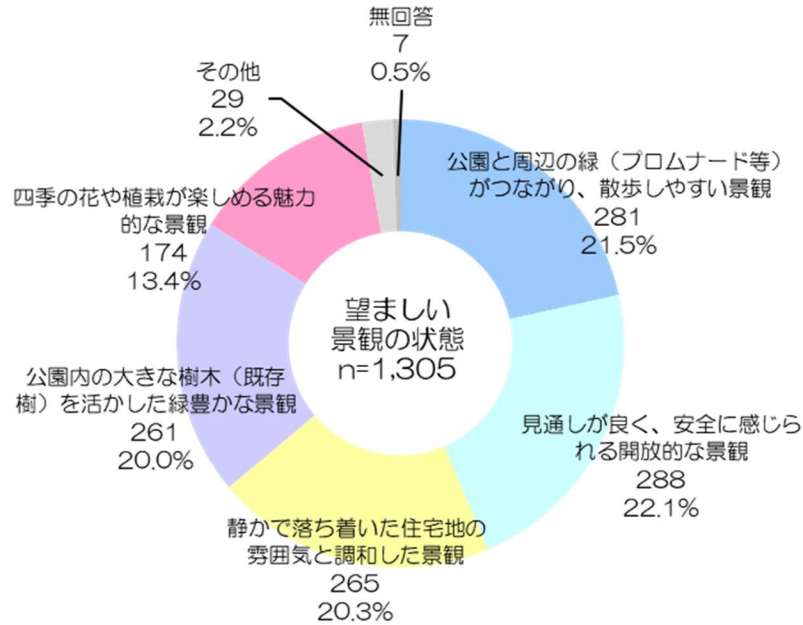
項目	主な内容	件数 (件)
1. 常盤台公園と一体的な活用、地域の魅力向上		381
思い出・エピソード・個人的な記憶	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに時代に日常的に遊んだ公園がある。 ・親や祖父母に連れられてきた記憶がある。 ・自分の子ども・孫と一緒に遊んだ思い出がある。 ・成長の節目ごとに訪れ、写真を撮った場所である。 ・家族や友人と安心して過ごせる身近な公園だった。 ・旧中央図書館とあわせて利用し、勉強や読書の後に過ごした記憶がある。 	63
公園の雰囲気・滞在環境	<ul style="list-style-type: none"> ・緑があり、落ち着いた雰囲気があると感じる。 ・現在は長時間滞在しづらい。 ・人が少なく、活気がないと感じる。 ・時間帯や曜日によって雰囲気が大きく変わる。 ・昔のほうが安心してゆっくり過ごせた。 	25
気候・暑さ・休憩場所（環境面の課題）	<ul style="list-style-type: none"> ・夏場は非常に暑く、長く滞在できない。 ・日陰が少なく、涼しく休める場所が不足している。 ・ベンチが少なく、休憩しづらい。 ・暑さ対策や雨を避けられる場所がほしい。 ・高齢者や子連れにとって厳しい環境。 	8
安全・防犯・照明	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間は暗く、怖いと感じる。 ・人がたむろしている場面があり、不安を感じる。 ・トイレ周辺が特に怖く、利用を避けている。 ・小さな子どもだけで遊ばせるのが不安。 ・大きな子どもと小さな子どもの動線が交錯し危険。 ・昔より治安が悪くなったと感じる。 	11
特定団体による占有・利用しにくさ	<ul style="list-style-type: none"> ・休日や日曜日に特定の団体が集団で利用している。 ・公園が占有されているように感じる時間帯がある。 ・声をかけられる、見られていると感じて怖い。 ・子どもを連れて行きづらくなった。 ・以前は利用していたが、今は行かなくなった。 ・公園本来の利用が妨げられていると感じる。 	144
自然・景観・樹木・花壇・池	<ul style="list-style-type: none"> ・桜や緑そのものは良いと評価されている。 ・桜の季節は特に印象が良い。 ・昔に比べて木や緑が減ったと感じる。 ・池がなくなり、自然が減ったことが惜しまれる。 ・桜の老木化や伐採が進んでいることが気になる。 ・以前のほうが自然が豊かだったという印象がある。 	85

	遊具・子どもの遊び環境	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが遊べる場所としては不足している。 ・遊具が少ない、または古い。 ・年齢別の遊び場の区分がなく危険。 ・安心して自由に遊ばせにくい。 ・昔のほうがのびのび遊べたと感じる。 	25
	施設・設備 (ベンチ・トイレ・管理)	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレが古く、汚い。 ・トイレが怖くて使えない。 ・ベンチの数が少ない。 ・管理や清掃が十分でないと感じる。 ・高齢者やベビーカー利用者に配慮が不足している。 	20
2. 駐輪場関連			14
	マナー・迷惑行為・駐輪・喫煙・ゴミ	<ul style="list-style-type: none"> ・違法駐輪が目立つ。 ・喫煙する人がいて不快。 ・ゴミの放置が気になる。 ・団体利用時の騒音が気になる。 ・マナーが守られていないと感じる場面がある。 	14
3. 既存建物の有効活用			18
	図書館・跡地建物への意見	<ul style="list-style-type: none"> ・旧中央図書館への思い出が強い。 ・図書館がなくなり不便になった。 ・跡地の活用方法に関心が高い。 ・公園と一体的に使える施設を望む声がある。 ・文化的な機能の復活を期待する意見がある。 	10
	行政への意見・運営プロセス	<ul style="list-style-type: none"> ・対応が遅いと感じる。 ・住民意見が十分反映されていないと感じる。 ・説明や情報提供が不足している。 ・今後は丁寧な意見反映を求める。 	8
4. その他			19
	特になし・利用なし	—	19

■常盤台周辺のまちづくりと公園のかかわり方について

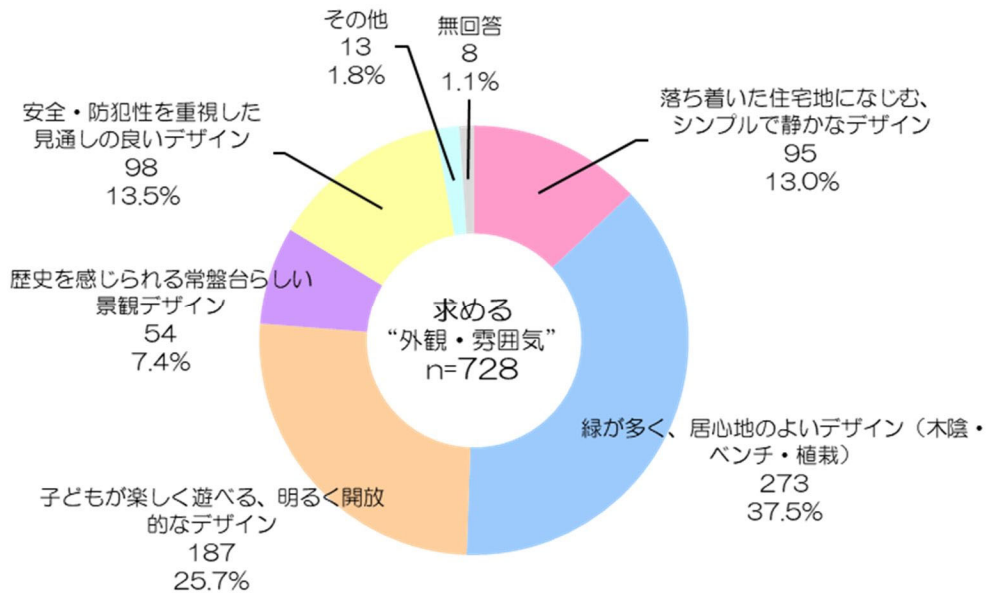
7) 今後、常盤台公園周辺の景観として、どのような状況が望ましいか（最大2つまで）

「見通しがよく、安全に感じられる開放的な景観」が22.1%で最も多く、次いで「公園と周辺の緑(プロムナード等)がつながり、散歩しやすい景観」が21.5%を占めた。(※回答は最大2つの任意選択であり、回答者によって選択数は異なる。)



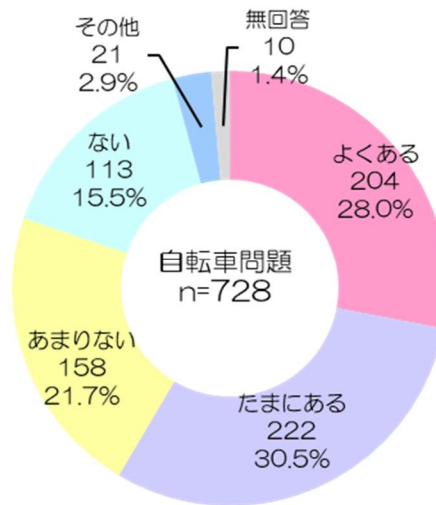
8) 常盤台公園に求める“外観・雰囲気”について

「緑が多く、居心地のよいデザイン(木陰・ベンチ・植栽)」が37.5%で最も多く、次いで「子どもが楽しく遊べる、明るく開放的なデザイン」が25.7%を占めた。

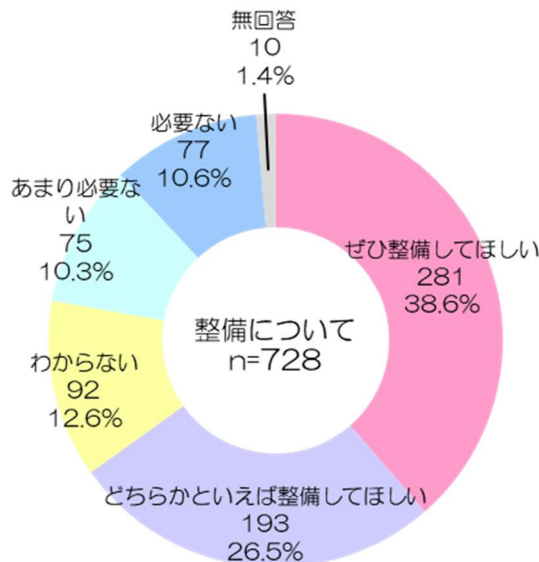


■駐輪場について

- 9) ときわ台周辺で「駐輪スペース不足」や「放置自転車による問題」を感じたことはあるか
「たまにある」が30.5%で最も多く、次いで「よくある」が28.0%を占めた。



- 10) 現在、ときわ台周辺では、今後の駐輪スペース不足が懸念される。これによる放置自転車の増加の防止や、歩行者等の安全確保を目的として、区の駐輪場を区有地である旧中央図書館敷地内に整備し、地域の課題解決を図ろうと考えについて
「ぜひ整備してほしい」が38.6%で最も多く、次いで「どちらかといえば整備してほしい」が26.5%を占めた。



11) 10)で「あまり必要ない」「必要ない」と答えた理由について

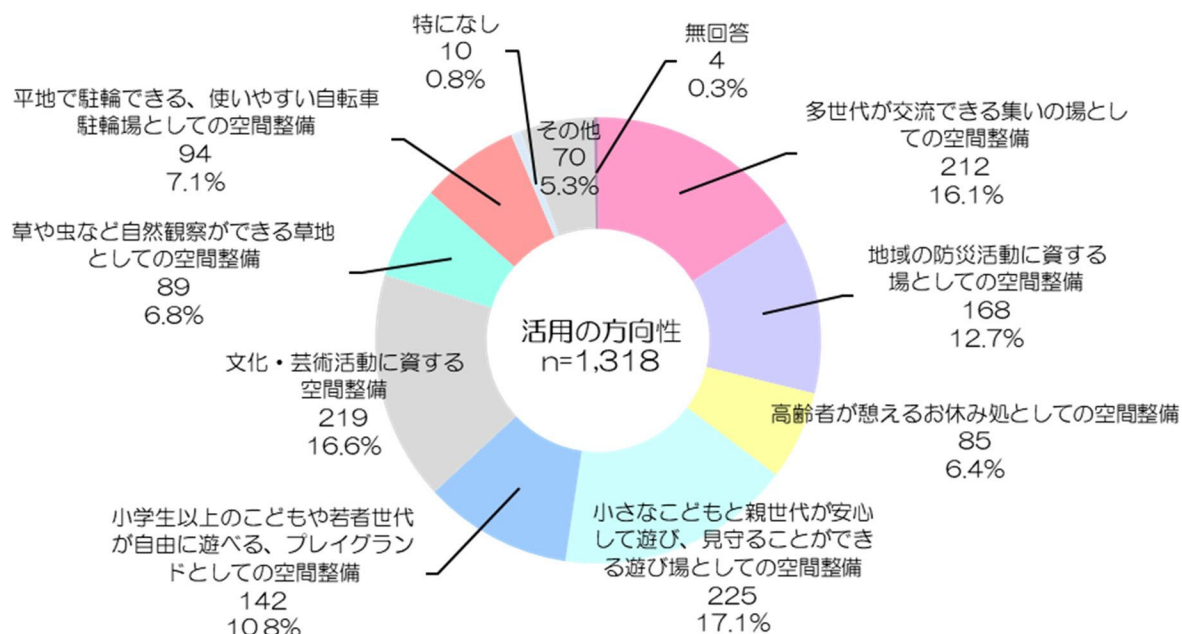
「既存供給で足りる・立地が不適」(53件)が多い結果となった。

番号	項目	主な内容	件数 (件)
1.	個人要因	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身は駐輪場を利用しない。 ・徒歩圏内で生活が完結しているため必要性を感じない。 ・高齢で自転車を使っていない。 	15
2.	既存供給で足りる・立地が不適	<ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺や既存の駐輪場で十分足りていると感じている。 ・放置自転車が以前より減っており、問題意識が低い。 ・当該場所は駅から距離があり、駐輪場として使いにくい。 	53
3.	景観・土地活用	<ul style="list-style-type: none"> ・景観形成重点地区として駐輪場はふさわしくない。 ・貴重な土地を駐輪場に使うのはもったいないと感じている。 	26
4.	安全・治安リスク懸念	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車の出入りが増えることで事故が増える不安。 ・小学校や公園利用者への安全面の影響を心配している。 	10
5.	ルール・運用で解決	<ul style="list-style-type: none"> ・駐輪場整備ではなく、取り締まりやルール徹底で対応可能。 ・モラルや運用の問題であり、施設増設は不要と考えている。 	7
6.	他施策優先・自転車増の懸念	<ul style="list-style-type: none"> ・駐輪場を増やすと自転車利用が増え、別の問題を生むと懸念。 ・交通安全や道路整備など他の施策を優先すべきと考えている。 ・徒歩や公共交通の利用を促すべきという意識。 	14
7.	条件付き容認・その他	<ul style="list-style-type: none"> ・条件次第では容認できるが、現状案には賛成できない。 ・前提条件や目的が不明確で判断しにくい。 	23

■跡地地上部の活用に関する考え方について

12) 跡地の今後の活用の方向性について（最大2つまで）

「小さな子どもと親世代が安心して遊び、見守ることができる遊び場としての空間整備」が17.1%で最も多く、次いで「文化・芸術活動に資する空間整備」が16.6%、「多世代が交流できる集いの場としての空間整備」が16.1%を占めた。（※回答は最大2つの任意選択であり、回答者によって選択数は異なる。）



この設問では、その他の回答が合計70件寄せられた。一人の回答が複数の内容にわたる場合には、本文の内容を損なわないように回答を分け、これらを「板橋区旧中央図書館 跡地活用方針（案）」に沿って3つに分類し、回答内容を整理した。したがって、記述回答者数と項目別回答数の合計は異なる。

図書館に関する意見が（18件）、駐輪場等に関する意見が（14件）、公園・緑地・スポーツ（12件）の順に回答者が多い結果となった。

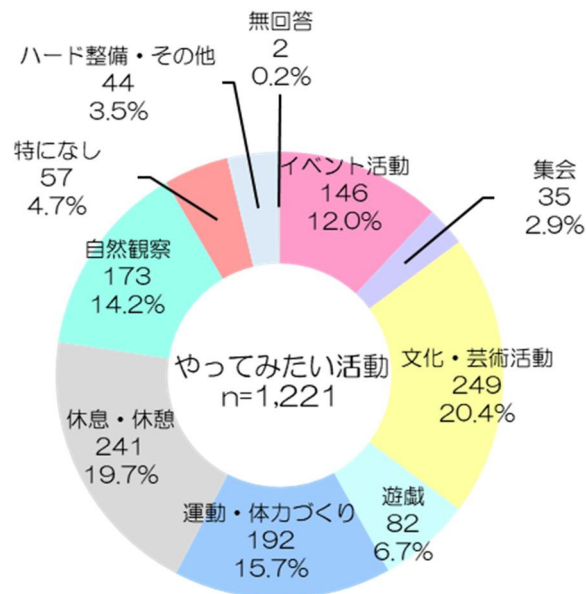
項目	主な内容	件数 (件)
1. 常盤台公園と一体的な活用、地域の魅力向上		30
文化・芸術・歴史	<ul style="list-style-type: none"> 音楽、演劇、合唱などの練習ができる防音施設がほしい。 展示会やギャラリーとして使える空間がほしい。 地域の文化・歴史を感じられる施設を整備してほしい。 	5
子育て・福祉・ユニバーサル	<ul style="list-style-type: none"> 病児保育の施設を作ってほしい。 子どもや高齢者が利用しやすい施設がほしい。 	1
カフェ・飲食・商業	<ul style="list-style-type: none"> カフェを整備してほしい・飲食ができる憩いの空間がほしい。 公園と一体で使える飲食スペースがあるとよい。 	12
公園・緑地・スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> 公園と一体化した緑地にしてほしい。 ユニバーサル公園を整備してほしい。 スポーツや軽運動ができる場がほしい。 	12

2. 駐輪場関連		14
駐輪場・ モビリティ・ その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地下に駐輪場を設けてほしい。 ・地上部は別用途に使ってほしい。 ・箱物は要らない。 ・データセンターを整備してほしい。 	14
3. 既存建物の有効活用		28
図書館・学び	<ul style="list-style-type: none"> ・文化的なことを学べる場がほしい（お年寄りセンター等）。 ・旧図書館にあったような自習スペースがほしい。 ・図書館の貸出。 ・返却ができる窓口がほしい。 ・予約本の受け取りができる施設を整備してほしい。 	18
行政サービス 拠点	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所の出張所的な施設がほしい。 ・行政手続きができる窓口があると便利。 	10

- 13) 跡地が位置する場所は用途地域の中で「第一種低層住居専用地域」に位置するため、大規模施設（音楽ホール・商業施設など）の建設は困難。これらの条件を踏まえた上で、跡地（建物周辺の屋外空間を含む）でやってみたい活動について（最大2つまで）

「文化・芸術活動」が20.4%で最も多く、次いで「休息・休憩」が19.7%を占めた。

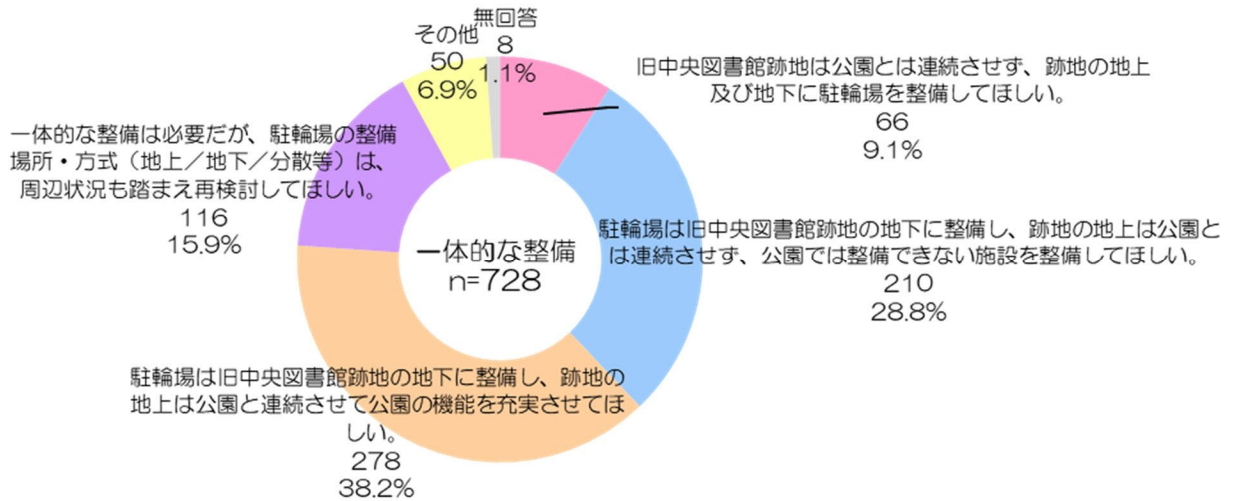
（※回答は最大2つの任意選択であり、回答者によって選択数は異なる。）



■旧中央図書館常盤台公園との一体性について

14) 旧中央図書館跡地と公園との「一体的な整備」について

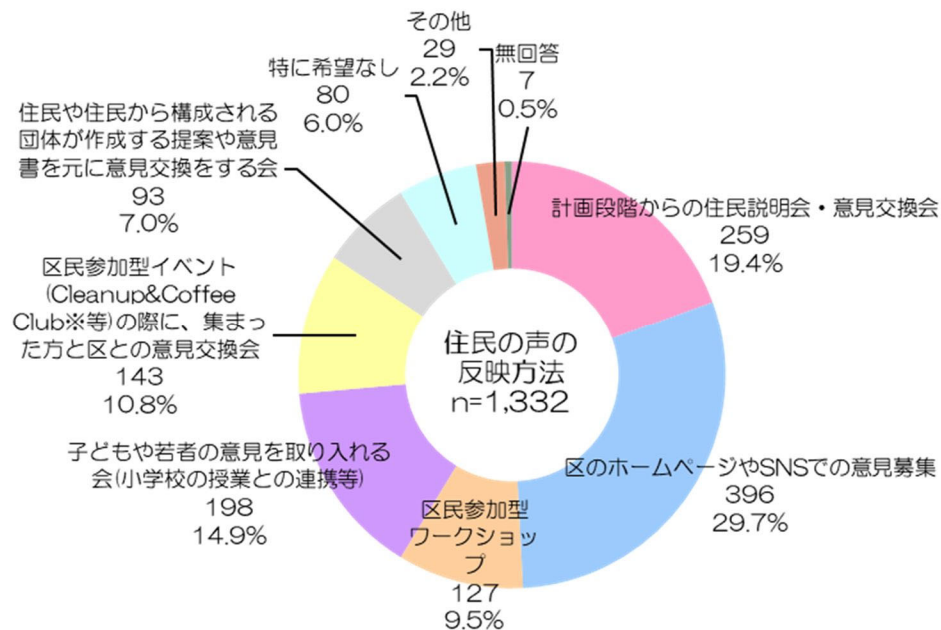
「駐輪場は旧中央図書館跡地の地下に整備し、跡地の地上は公園と連続させて公園の機能を充実させてほしい。」が38.2%で最も多く、次いで「駐輪場は旧中央図書館跡地の地下に整備し、跡地の地上は公園とは連続させず、公園では整備できない施設を整備してほしい。」が28.8%を占めた。



■今後の検討・意見反映について

15) 区が住民の声を反映するための方法について（複数回答可）

「区のホームページやSNSでの意見募集」が29.7%で最も多く、次いで「計画段階からの住民説明会・意見交換会」が19.4%を占めた。（※回答は任意選択であり、回答者によって選択数は異なる。）



16) 跡地に対して期待すること、懸念していること、区へのご意見について

この設問では一人の回答が複数の内容にわたる場合、本文の内容を損なわないように回答を分け、これらを「板橋区旧中央図書館 跡地活用方針（案）」に沿って3つに分類し、回答内容を整理した。したがって、記述回答者数と項目別回答数の合計は異なる。

「特定団体への懸念」（94件）、「駐輪場・モビリティ」（85件）の順に回答者が多い結果となった。

項目	主な内容	件数 (件)
1. 常盤台公園と一体的な活用、地域の魅力向上		267
特定団体への懸念	<ul style="list-style-type: none"> ・特定団体が集会・滞留する場所にならないようにしてほしい。 ・子どもを安心して遊ばせられないという不安がある。 ・休日に特定団体が占有する状況を改善してほしい。 ・公園や跡地を特定団体の活動拠点にしないほしい。 	94
子どもの遊び・球技・遊具・芝生	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが自由に遊べる場所を確保してほしい。 ・ボール遊びができるスペースを求める。 ・芝生や走り回れる空間を望む。 	51
景観・デザイン・緑・自然	<ul style="list-style-type: none"> ・景観形成重点地区にふさわしい整備を望む。 ・緑を増やし、自然を感じられる空間にほしい。 ・派手な建物ではなく落ち着いた景観を求める。 	53
安全・防犯・照明	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間の暗さや防犯面への不安がある。 ・子どもや高齢者が安心して利用できる環境を求める。 ・見通しのよい空間にほしい。 	30
カフェ・飲食	<ul style="list-style-type: none"> ・カフェや軽食がとれる場所があるとよい。 ・公園利用の合間に休憩できる飲食スペースを望む。 	19
防災・避難・備蓄・拠点	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の避難場所や防災拠点としての機能を期待する。 ・備蓄や防災設備を整えてほしいという意見がある。 	20
2. 駐輪場関連		85
駐輪場・モビリティ	<ul style="list-style-type: none"> ・駐輪場は必要だが、配置や規模に配慮してほしい。 ・地上部ではなく地下や別の場所に設けてほしい。 ・自転車動線による安全面を心配する。 	85
3. 既存建物の有効活用		154
文化・ホール・多目的・学び	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的に使える文化的な施設を望む。 ・音楽、演劇、合唱などができる場所がほしい。 ・学びや交流の場として使える施設を期待する。 	65
図書機能 (分室・返却・予約受取等)	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館が遠くなり不便になった。 ・予約本の受け取りや返却ができる機能を求めている。 ・小規模でも図書機能を残してほしい。 	36
住民参加・手続き・透明性	<ul style="list-style-type: none"> ・住民の意見を丁寧に聞いてほしい。 ・計画の進め方を分かりやすく説明してほしい。 ・一部の意見に偏らない配慮を求める。 	53
4. その他		80
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・これ以上の開発は不要。 ・自然をできるだけ残してほしい。 ・特に具体的な要望はない。 	80